

共同募金だより

発行：天塩町共同募金委員会
〒098-3312 天塩町字川口 5699-1
☎2-3201 📠9-2800
令和2年11月発行

12月1日(火)～12月31日(木)



地域
歳末

たすけあい運動

募金目標額 940,000円

歳末たすけあい運動に皆様のご協力をお願いします。

「歳末たすけあい運動」は共同募金の一環として、新たな年を迎える時期に支援を必要としている人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得て、福祉活動を展開するものです。地域において孤立することなく自分らしく安心して暮らす福祉のまちづくりへの幅広い理解と参加をお願いしています。

歳末の見舞金を要支援世帯に、また、災害が起こった場合は被災された方に見舞金を配分しています。

このほかおせち料理のプレゼントや新入学児童に文房具の祝い品贈呈、地域福祉大会開催と地域福祉の活動に募金を活用させていただきます。皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。



全道の寄付金付きバッジがお求めになれます。



毎年ご好評をいただき、町民の皆様にご協力いただいています、寄付金付きバッジ。この度全道各地のバッジが求めいただけるようになりました。全道各地のバッジをご覧ください。共同募金にご協力ください。

北海道の赤い羽根共同募金 赤い羽根ピンバッジ
特設サイト（運営：株式会社TKC）

<https://akaihanekd.official.ec/>

赤い羽根
募金ピンバッジ



～ 令和2年度実施事業助成額のお知らせ ～

令和2年度 北海道共同募金会から助成
(令和元年度天塩町の共同募金実績より)

赤い羽根助成金 830,908円

歳末助成金 380,000円

事業名	助成額
おせち料理配布事業	140,000
地域福祉大会開催事業	160,000
小学校入学祝い品贈呈事業	80,000

※今年度の地域福祉大会は中止となりましたので、助成金は来年の歳末事業費に充当されます。

事業名	助成額
社協広報誌発行事業	210,908
高齢者健康増進事業	150,000
ことばの教室支援事業	30,000
町子ども会育成部支援事業	50,000
つくしんぼ教室支援事業	70,000
福祉活動協力校(天小)	50,000
福祉活動協力校(天中)	20,000
福祉活動協力校(天高)	60,000
町ボラ連支援事業	80,000
町身障福祉協会支援事業	60,000
町母子寡婦会支援事業	50,000

きょうどうぼきん Q&A

共同募金のギモンにQ&Aでお答えします。

Q1 「赤い羽根共同募金」と「歳末たすけあい募金」の違いは？

A1 どちらも共同募金の募金活動です。10月からの3カ月間を重点的な活動期間としていますが、天塩町では赤い羽根募金は10月1日からの2カ月間、歳末は12月1日からの1か月間を運動期間と設定しています。赤い羽根募金は主に地域の福祉活動・事業のために、歳末たすけあい募金は新年を迎える時期に支援を必要とする人たちが安心して暮らすことができる地域づくりのために、としています。

Q2 募金は自発的・任意的なもの。どうして目標額があるの？

A2 地域福祉を進めるためには活動資金をあらかじめ把握して、計画的に募金を行うように「社会福祉法」で定められているからです。皆さまからの募金を効果的に助成するためにあらかじめ計画を設定するのです。これにより町民の皆さまに全体の目標額とともに1戸当たりの募金の目標額をお示ししてお願いしているところです。

ただし、「目標額」は皆様に強制や割り当てをするものではありません。募金は任意のものであり、お気持ちで寄付をしていただければありがたいです。

Q3 集まった募金はどんなことに使われているの？

A3 赤い羽根募金は天塩町の子どもたちやお年寄り、障がい者、ボランティア団体等への助成金として配分する(募金額の約75%)ほか、全道広域の福祉事業や災害時の被災者支援に配分されています。歳末たすけあい募金は100%天塩町の福祉事業(歳末見舞金やおせち料理配布などの事業)に役立てられています。

じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金

今年も始まりました、赤い羽根共同募金！

～コロナ禍にもつながりをたやさない社会づくりを～



10月1日より74回目の赤い羽根共同募金が全国一斉にスタートしました。今年度も天塩町の皆様には共同募金事業に対するご協力ご支援をいただき、深く感謝申し上げます。生活困窮化や社会的孤立等人々の生活課題が複雑・多様化する中で、共同募金は民間の社会福祉活動を財政面から支えていく非常に重要な役割を担っております。皆様からお寄せいただいた募金は、だれもが安心して暮らせるまちづくりのために、町内の福祉団体や福祉活動に、また、全道の福祉施設支援や福祉車両購入、災害被災地支援に幅広く助成されています。

天塩町では11月30日までを赤い羽根の取り組み期間としていますが、12月末まで受付を行っています。引き続き赤い羽根共同募金にご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和2年度第13回

赤い羽根チャリティパークゴルフ交流会



参加者で恒例の集合写真！

悪天候の中ご参加ありがとうございました。

9月20日(日)、赤い羽根チャリティパークゴルフ交流会を開催しました。会場準備のころはまだ小雨だったパークゴルフ場も、競技時には時おり豪雨となってしまう最悪のコンディション。参加された皆さんはびしょ濡れになりながらも 3 コース 27 ホールのラウンドを無事ホールアウトしました。

結果は参加最年長の園田昭二郎さんが 2 連覇を達成し、チャリティでは交流会参加料からの募金に加え、会場内での募金呼び掛けをいただき、合計 13,836 円となりました。

この募金は一旦北海道共同募金会へ送られたのち、令和3年度に共同募金助成金として活用されます。

交流会結果（敬称略）

- 優勝 園田 昭二郎
- 準優勝 伊藤 弘
- 1 位 神田 悟
- 2 位 山口 敏明
- 3 位 白戸 光治
- NP 賞 男性 伊藤 弘
- 女性 金 恵子
- ホールインワン賞 白戸 光治 (こもれびコース 9 番)



参加者を代表して優勝の園田昭二郎さんが募金箱を長瀬共募会長へ手渡しました。

募金ありがとうございます！



学校募金にご協力ありがとうございます。

今年度も、各学校内で善意の活動をしていただき、募金が寄せられています。皆様のまごころに感謝申し上げます。



啓徳小学校の皆さん (11/13)



天塩高校の皆さん (11/13)



赤い羽根自動販売機をご利用ください。



保健ふれあいセンターに赤い羽根寄付金付き自動販売機を設置しています。飲料 1 本購入で価格の 5% が天塩町の募金になります。「誰にでも簡単にできる、地域の福祉に役立つ募金」として皆様のご利用をお願い申し上げます。

また身近な社会貢献活動 (CSR) として赤い羽根自動販売機の設置を検討していただける企業さん、団体さんがおりましたら、天塩町共募 (2-3201) までご連絡をお願いします。

